## allcinema

## 白い酋長(1951)

LO SCEICCO BIANCO THE WHITE SHIEK [米] COURRIER DU COEUR LE SHIEK BLANC

メディア 映画

ジャンル コメディ ドラマ

製作国 イタリア

色彩 B&W

**時間** 85分

公開情報 劇場未公開・ビデオ発売

## 【解説】

最高に楽しいフェリーニ、初期喜劇の傑作。彼の持ち味のすべてーー快活なおしゃべりに、子供じみ た幻想性、素朴なドタバタ趣味に、宗教的モチーフ、そしてそれらが醸し出す透明な叙情ーーがバラン スよく配され、忙しい現代にも通用する、一服の清涼剤的作品である。"白いシーク"という連続活劇 の歌う主演スター、リボリに夢中のワンダは、ファンレターの返事を貰って気もそぞろ。せっかくの新 婚旅行で来たローマだが、最大の目的は、一目リボリに会うこと。着いて早々、夫の立てた分刻みのス ケジュールの空白に、撮影所のリボリを訪ねるワンダだが、彼女もトラックに乗せられてしまう。そし て、図らずも代役で"忠実な女奴隷"として彼と共演し、有頂天となる。一方、夫イヴァンは押しかけ る親戚の応対に大わらわ。彼女は腹痛で寝ているということにし、その日だけはなんとかゴマかしたも のの、夜になっても帰らないので、絶望しかける。ワンダはと言えば、"今の妻には薬を盛られて結婚 を承諾させられた"と言うリボリと、大道具の小舟で沖に出て、甘い口説き文句を囁かれてうっとり。 ところが、そこへ見物に来たリボリの妻が嫉妬して大変な騒ぎ。平謝りのリボリはすべてワンダのせい にしようとし、悲しんだ彼女はその場を抜け出して、帰りの車に乗り遅れるが、それでもどうにかロー マにたどり着く。しかし、花婿に会わせる顔がなく、自殺を図るが、その河の水深は膝までもない。結 局、翌朝、病院からの連絡でワンダを迎えたイヴァンは親戚一同との約束の法王拝謁に間に合い、教会 の前で"あなたが私のシーク"だと囁く妻をぎこちなく抱き締めるのだった。イヴァンがワンダを捜し 夜の町を徘徊する場面に娼婦役でG・マシーナがゲスト出演。火吹き芸人にあどけない喝采を送る、彼 女の名は"カビリア"。なんと嬉しい"予告編"であろうか!

## 【クレジット】

**監督** フェデリコ・フェリーニ Federico Fellini **製作** ルイジ・ロヴェーレ Luigi Rovere

原案 ミケランジェロ・アントニオーニ Michelangelo Antonioni

脚本 フェデリコ・フェリーニ Federico Fellini 撮影 アルトゥーロ・ガッレア Arturo Gallea

音楽 ニーノ・ロータ Nino Rota

出演レオポルド・トリエステLeopoldo Triesteブルネラ・ボーヴォBrunella Bovoアルベルト・ソルディAlberto Soldiジュリエッタ・マシーナGiulietta Masina